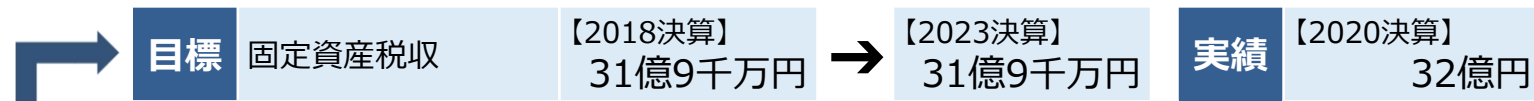


基本目標 1 : しごとづくり ～地域資源を活かした魅力ある産業を形成する～

町の基幹産業である農業の振興や地域の産業づくり、地域資源や観光資源を活かした交流人口の拡大、工業地帯における立地企業の設備投資による規模拡大と未操業地への企業進出を促進し、地域産業の活性化と雇用の創出を図ります。

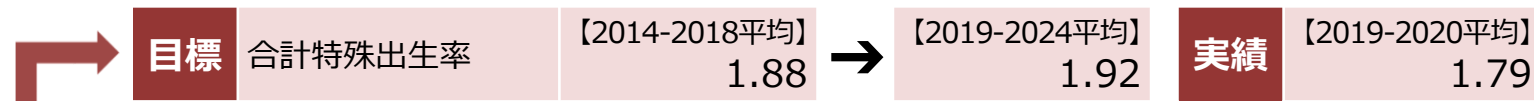


	事業内容	KPI	2019基準値	2024目標値	2020実績	進捗状況、今後の事業展開
①地域産業の魅力発信と持続できる農業体系整備	1 ふるさと納税を活用した地場産品の発信	ふるさと納税寄附額	4,000万円	1億円	1億1,542万円	・返礼品の追加等により目標達成 ・目標値を「1億8千万円」に上方修正
	2 「チャレンジ育成型」の取組	生産者支援件数	—	10件 (2020-2024累計)	—	・農業者へのヒアリングを実施 ・2022年度から事業開始予定
	3 新規就農者確保対策事業	新規就農者の認定件数	6人 (2015-2019累計)	6人 (2020-2024累計)	2人	・サポートチームによる相談体制を構築 ・新規就農者へ訪問・面談
	4 ほ場整備を契機とした営農体系構築	担い手集積率※	60.1%	65.0%	65.5%	・中間管理機構を活用した集積・集約 ・目標値を「70.0%」に上方修正
②地域資源を活かした広域連携による観光振興	1 サーフィン・セーリング等のイベント開催	イベント参加者数	365人	800人	0人	・コロナ禍のため2020イベント中止 ・交流人口・関係人口の拡大に向け、地域資源を有効に活用
	2 広域的観光周遊ルートの整備	観光周遊ルート数	—	1ルート	1ルート	・広域圏での観光ルートの決定、PR動画を用いた誘客 ・新発田市・胎内市と引き続き連携
③新潟東港を核とした経済振興	1 立地企業の規模拡大・未操業地への進出促進	新規進出又は規模拡大の件数	25件 (2015-2019累計)	35件 (2020-2024累計)	10件	・2020年9月 聖籠町企業立地促進条例の改正 ・オンライン等を活用した制度の周知や、企業への訪問活動等の実施

※担い手集積率 = 認定農業者・認定新規就農者が町内で耕作する面積 / 町の全農地面積

基本目標 2 : 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

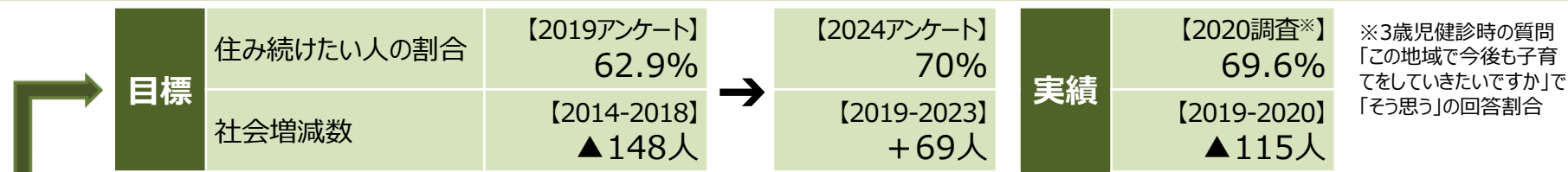
結婚したいと望む人たちが希望どおりに結婚ができ、安心して子どもを産み育てられるよう社会状況の変化に応じた出産や子育てのサポート体制を充実させるとともに、子育てと仕事が両立できる環境整備の推進、未来を創る子どもたちへの教育内容の充実を図ります。



	事業内容	KPI	2019基準値	2024目標値	2020実績	進捗状況、今後の事業展開
①結婚の希望をかなえる	1 婚活事業の推進	婚活イベント参加者の平均カップル率	38% (2017-2018平均)	42% (2020-2024平均)	42%	・町民はカップリングに至っていない状況 ・新発田市・胎内市と継続的に協議
②安心して子育てできる家族への応援	1 誕生祝金・支援金の支給	誕生祝金受給者数	110人	110人	129人	・誕生祝金129件、支援金369件 ・支給要件を再考し、制度変更を検討
	2 子ども家庭支援体制の充実	【子ども家庭相談センター】相談実件数	30件	35件	31件	・「子ども家庭総合支援拠点」の設置 ・プロセスを含め、評価手法を要検討
	3 仕事と子育ての両立の応援	待機児童数	0人	0人	0人	・新しい子育てシステムに向けた調整 ・2022年度 0～5歳児受入施設開設
	4 「そだちの家」の活用	預かり保育以外の利用者数	20人	200人	0人	・コロナ禍で、預かり保育以外利用なし ・今後の預かり保育のニーズを注視
③子育てしながら働ける環境整備	1 男女共同参画社会・女性活躍推進	ハッピー・パートナー企業登録数	7件 (~2018)	20件 (~2024)	10件 (~2020)	・2020年度に3件登録 ・引き続き登録働きかけ活動を実施
④未来を創る子どもの育成	1 プログラミング教育の促進	プログラミングが楽しい・好きという割合	—	80%	—	・小1～中3に一人一台ICT機器整備 ・プログラミング教育推進体制の検討
	2 地域に愛着をもったグローバル人材の育成	中学生英検3級合格者	14%	40%	3.8%	・幼児教育に英語講師を派遣 ・アクティブイングリッシュ、イングリッシュキャンプ実施
	3 可能性を育む幼児教育の推進	幼稚園教育の肯定的評価の割合	—	80%以上	—	・教員の指導力向上のための研修 ・子どもが没頭できる教材・教具の整備
	4 学校の働き方改革の推進	教員の月45時間超の時間外勤務	60人	0人	20人	・指導主事、部活動指導員の配置 ・各校にスクールサポートスタッフ導入

基本目標3：まちづくり～住み続けたいまちをかたちづくる～

住民の安全で安心できる暮らしを確保し、いつまでも住み続けたいと思ってもらえるまちづくりのために、超高齢化社会へ対応する健康長寿への取組強化、地域交通の維持・確保、行政と地域コミュニティや住民との円滑な意思疎通を深めながら地域の防災・減災など安全の確保を図ります。



	事業内容	KPI	2019基準値	2024目標値	2020実績	進捗状況、今後の事業展開
①地域コミュニティの振興・人材育成	1 集会用施設建設維持補助・地域振興支援	要望に対する補助件数割合	—	100%	100%	・公会堂の改修工事等への補助10件 ・今後、新規コミュニティ振興事業を検討
	2 まちづくり創生大学による人材育成	年間修了者数	14.5人 (2016-2019平均)	15人 (2020-2024平均)	0人	・コロナ禍のため2020年度は未開催 ・今後、事業の在り方を検討・整理
②民間活力を活用した移住・定住の促進	1 住宅建築による定住の促進	町内新築建築数	352件 (2014-2018累計)	352件 (2019-2023累計)	72件	・事業者の相談に対する助言指導 ・2021年度～暮らし応援事業実施
	2 空き家の利活用の促進	管理不全空き家解消件数	8件 (2016-2019累計)	10件 (2020-2024累計)	0件	・空き家等対策計画の検討 ・KPIを「空き家解消件数」に変更
③生涯活躍のまち構想の実現に向けた取組	1 生涯活躍のまち構想の実現	活動がない高齢者の割合	週1回:29.6% 月1回:21.8%	週1回:20%以下 月1回:10%以下	—	・関係機関と打合せを実施 ・2021年度 高齢者相談窓口設置
	2 健康づくりポイ活事業	国保特定健診受診率	53.0% (2018)	60.0%	48.2% (速報値)	・各種検討会を経て事業企画を起案 ・他部署や民間企業との協働が必要
④地域公共交通手段の確保	1 循環バスの運行	延べ利用者数	34,399人	50,000人	36,130人	・2020年10月 新体系での運行開始 ・目標値を「60,000人」に上方修正
	2 高齢者タクシー利用料金の助成	交付枚数(金額)に対する使用割合	57.2%	70.0%	66.0%	・2020年度 交付人数317人 ・定期的に広報紙等で事業を周知
⑤防災対策の推進	1 防災行政無線のデジタル化					・移動系整備及び同報系設計の完了 ・体制整備を計るためKPI設定が必要